

日時 平成27年10月25日
午後5時～7時
場所 八代自治会館



- 1 開会
- 2 市長あいさつ
- 3 出席者紹介
- 4 昨年のふれあいトーク報告
- 5 地区の事業概要
- 6 質疑応答
- 7 地方創生について
- 8 意見交換会
- 9 閉会あいさつ

役職	氏名	所管部署等
氷見市長	本川 祐治郎	
市長政策・都市経営 戦略部長	高橋 正明	秘書・市民情報課 地方創生と自治への未来対話推進課 芸術文化マネジメント室 スポーツ文化マネジメント室
地方創生政策監	宮本 祐輔	地方創生総合戦略策定や氷見市人口ビジョンに関すること
まちづくり推進部長	荒井 市郎	都市計画・まちのグランドデザイン課 商工観光・マーケティング・おもてなしブランド課 海浜植物園・花みどり推進室 魚々座・漁業文化推進室
市民部長	山口 優	福祉介護課 子育て支援課 市民課 健康課 病院事業管理室 環境・交通防犯課
建設農林水産部長	福嶋 雅範	建設課 上下水道課 農林畜産課 いのしし等鳥獣害対策室 水産振興課
消防長	堂尻 繁	
教育総務課 生涯学習・文化財総括担当	小谷 超	生涯学習・文化財
地域担当職員	谷内 博史	(所属) 地方創生と自治への未来対話推進課
地域担当職員	山端 遼	(所属) 総務課

市長あいさつ

昨年のふれあいトーク報告

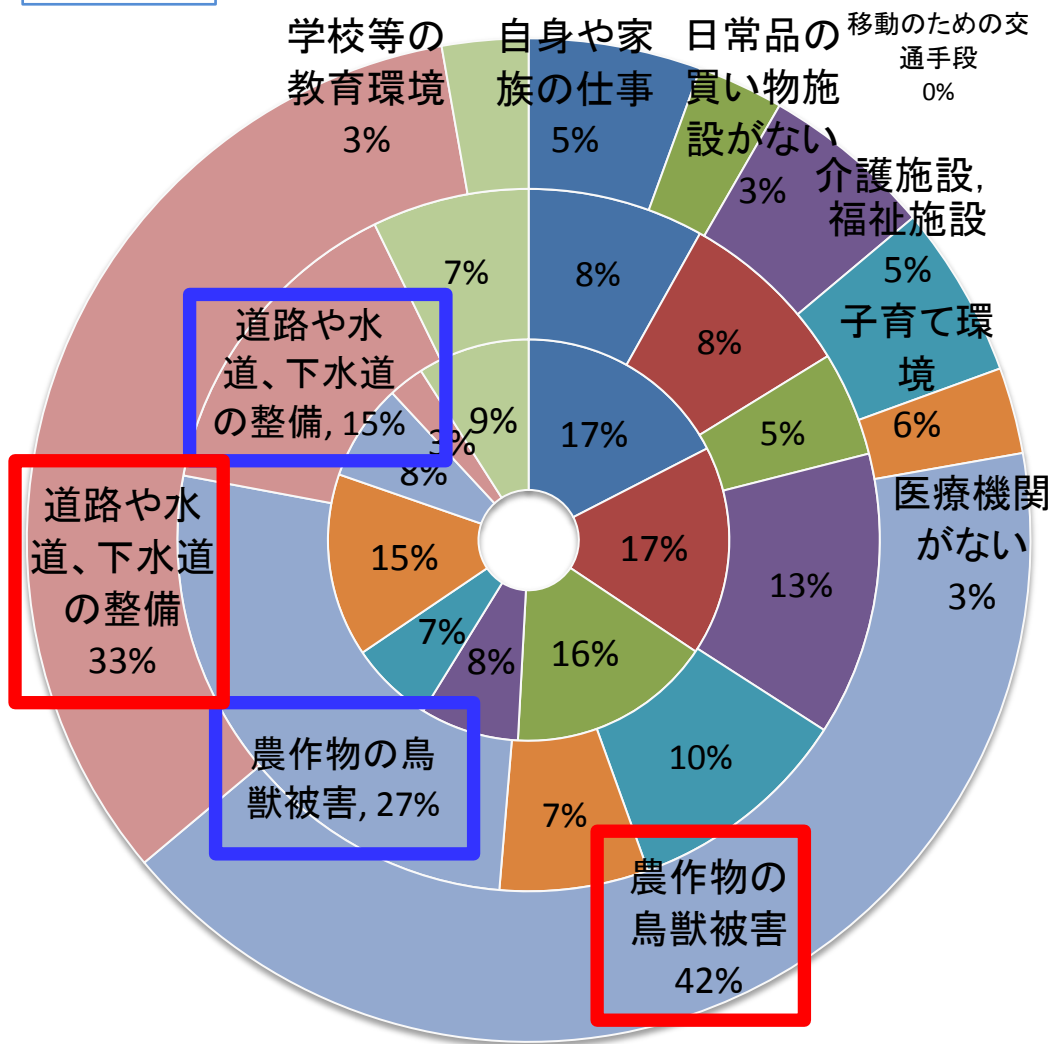
■昨年度のアンケート結果

5

27まちづくり
ふれあいトーク

困り事

日々の生活の中で、不便なことや不安に思ったこと、困ったことはありませんか？



外円:八代地区
中円:氷見市全体
内円:全国農漁村調査結果

関心事

ふれあいトークではどの項目に関心をお持ちですか？

イノシシの捕獲

将来のこと

過疎対策、イノシシ対策

前年の質問や要望対応と意見交換

マスタープランの件

人口減少対策について(地域おこし協力隊がいること)

全て

地域おこし(特産物、花や木の植え込み)
氷見市の現状と未来(企業の呼び込み)

地域おこし応援団期待している

過疎化の厳しい村だから、逆に生きる道をさがすことが出来るので、過疎問題

限界集落のプラン

地域に密着した事項

対応済または対応中

1601-携帯電話不感地帯の解消
1602-フラワーガーデンにシバザクラ
1603-イノシシ対策（継続）
1605-企業養老、雇用の場づくり（継続）
1606-八代地区のマスタープラン
1607-防災行政無線が聞きにくい
1608-氷見田鶴浜線拡幅の要望（継続）
1609-少子化や地域おこしの解決策

27年度内

28年度以降

25/1019-磯辺村木線と氷見田鶴浜線
の接続部の改良

可能

未定

25/1015-北陸電力との安全協定

国・県等市以外の事業

25/1018-氷見田鶴浜線チェーン脱着場

参考意見 1604-地域が建物利用料を払う

■1602-フラワーガーデンにシバザクラ 7

27まちづくり
ふれあいトーク



平成27年4月27日撮影

ハード

電気柵、ワイヤーメッシュによる
侵入防止総延長 約400km
捕獲檻17基増設予定 総数109基



有害鳥獣被害防止対策補助金

○侵入防止柵（電気柵、ネット柵等）

対象：団体、個人

金額：資材購入費の1/2
上限団体30万円
個人10万円



○恒久柵（ワイヤーメッシュ、金網柵等）

対象：集落

金額：資材購入費の1/2
上限100万円



ソフト（環境づくり）

エサや隠れ場所対策等の周知用チラシ、
パトロール強化



捕獲数

10/23現在 **600頭**

26年度 同時期246頭 年計412頭

お問合せ先

いのしし等鳥獣対策課 電話 30-7088

氷見市の空き家対策

9

①空き家情報バンク制度

市内の空き家を売りたい・貸したい方に、空き家登録をしていただき、市外の方を対象に紹介

全登録数12軒 八代地区内0軒 (10/23現在)

②セカンドライフ住宅取得補助金

空き家バンク登録者が、登録物件を購入した場合、購入費又はそのリフォーム費の1/2補助(上限50万円)

③定住促進家賃補助金

空き家バンク登録者が、登録物件を借りた場合に家賃の1/2補助(月上限2万円・2年間)

④田舎暮らし体験ゲストハウス

市内への移住を考えている方を対象にした、生活体験宿泊施設(最高6泊まで可)

⑤まちなか地区居住支援補助金

まちなかの居住者が、隣接する土地を売買した場合、購入者と売却者に補助

購入者1㎡につき2千円・上限20万円

売却者1㎡につき1千円・上限10万円

⑥住宅取得支援補助金

市内で住宅を取得または増改築をした場合、固定資産税相当額を2年間補助(上限50万円)

ただし対象者要件あり

⑦空き家紹介奨励補助金(H27新規)

空き家情報バンクに登録可能な空き家及びその所有者を市に紹介した方に対し、成約1件当たり2万円を補助

⑧フレンドリー定住モデルコース(H27新規)

主に「子育て世帯」を対象として、知りたい・感じたいことを1泊から2泊で体験していただく。参加費は無料。ただし、島尾ゲストハウスの宿泊費、食費や氷見までの往復交通費は参加者負担

⑨危険老朽空き家対策事業

市街地で土地を含めて市に寄附のあった住宅を市が解体撤去

⑩危険老朽空き家対策事業補助金

廃墟になった空き家の取り壊し費用の2/3補助(上限30万円→**50万円にアップ**)

ただし地域活性化で土地利用することなどの要件あり

空き家情報バンク物件

10

No.	住所	条件	延べ床面積	建築時期
1	氷見市伊勢大町	賃貸	16坪	昭和25年頃
2	氷見市柳田	賃貸	217m ²	昭和52年頃
3	氷見市北大町	賃貸	179m ²	
4	氷見市中波	売却	228.52m ²	昭和43年頃
5	氷見市幸町	賃貸	114m ²	
6	氷見市七分一	賃貸	85.38m ²	昭和50年頃
7	氷見市阿尾	賃貸	175.54m ²	昭和40年頃
8	氷見市南大町	賃貸	101.25m ²	昭和45年頃
9	氷見市朝日丘	賃貸	160.9m ²	昭和41年頃
10	氷見市朝日本町	賃貸	117m ²	昭和46年頃
11	氷見市見内	売却	75坪	昭和35年頃
12	氷見市姿	売却	113.93m ²	昭和48年頃



八代地区の事業概要

実施 年度	工 事 名	工事場所	契約日	完成日	契約金額または 予算額(円)
H27	平成26年災 エナシキ農道(外2箇所)復旧工事	角間外1	H27.4.20	H27.8.31	2,190,240
H27	市道磯辺村木線道路改良(その3)工事	磯辺	H27.5.29	H27.8.31	13,014,000
H27	県道氷見田鶴浜線道路改良工事に伴う給水管布設替工事	吉滝	H27.6.11	H27.8.21	788,400
H27	主要地方道氷見田鶴浜線道路総合交付金道路改良工事に伴う配水管布設替工事	吉滝	H27.9.11	H27.10.13	967,680
H27	市道上宮線横断暗渠補修工事	磯辺	H27.9.24	H27.11.6	691,200
				H27計	17,651,520

実施 年度	実施事業名	具体的な内容及び箇所	補助金等金額 または予算額	担当課	備考
H27	NPO過疎地バス路線 支援事業費補助	NPOバスの運行を支援する。 事業主体：八代地域活性化協議会	3,200,000	商工観光課	
H27	健診PR活動（旗立 て）	受診勧奨のため、地区内に健診PR の旗をたてる（7～9月）	2,000	健康課	
H27	健康ウォーキング	地区一般住民を対象としたウォーキ ング教室を実施	5,000	健康課	今後 予定
H27	健康教室「体にいい お酒との付き合い方 教室」	地域の健康づくりの意識を高め実 践に結びつけることを目的に実施。 （10月9日）	0	健康課	
H27	介護予防事業 高齢者元気ハツラツ 教室	高齢者がいきいきと自立して生活で きるように、食生活改善に関する知 識の普及を図る。（9月23日）	3,000	健康課	
H27	介護予防事業 高齢者レクリエーショ ン教室	高齢者を対象にレクリエーション教 室を実施することで、閉じこもりや要 介護状態になることを予防する。 （10月7日、10月14日）	2,100	健康課	
H27	健康づくり料理教室	（食生活改善推進員から一般住民 へ生活習慣病予防の食事について の講習会を開催する（11月5日）	15,000	健康課	

実施 年度	実施事業名	具体的な内容及び箇所	補助金等金額 または予算額	担当課	備考
H27	市単土地改良事業費 補助金	土地改良支援事業〔針木〕ポンプ 制御盤修繕	100,000	建設課	
H27	道路整備地域支援事業	中田浦 市道簡易舗装 1式	297,248	建設課	
H27	道路の原材料支給事業	吉滝 碎石 6 t	1,296	建設課	
H27	道路の原材料支給事業	城戸 簡易舗装材 20m3	194,400	建設課	
H27	道路の原材料支給事業	中田浦 簡易舗装材 20m3	194,400	建設課	
H27	道路の原材料支給事業	村木 生コン 10m3	196,560	建設課	
H27	多面的機能支払交付 金	農地保全活動(草刈り・泥上げ等) 農村環境保全活動(花壇の造成等) へ支援 吉滝(757,560円)、中田浦 (288,900円)、胡桃(948,480円)	1,994,940	農林畜産 課	
H27	中山間地域等直接支 払	農業施設の整備(農道、水路等の補 修) 吉滝(1,469,714円)、中田浦(722,728 円)、胡桃(4,475,113円)、城戸(609,603 円)、針木(762,992円)、村木(652,998円) 営農活動(農業機械購入等)への支援	8,693,148	農林畜産 課	

実施 年度	実施事業名	具体的な内容及び箇所	補助金等金額 または予算額	担当課	備考
H27	氷見市有害鳥獣被害 防止対策補助金	電気柵 磯辺 2件	56,000	いのしし等鳥 獣害対策室	
H27	氷見市有害鳥獣被害 防止対策補助金	電気柵 角間 2件	43,000	いのしし等鳥 獣害対策室	
H27	氷見市有害鳥獣被害 防止対策補助金	電気柵 国見 1件	42,000	いのしし等鳥 獣害対策室	
H27	氷見市有害鳥獣被害 防止対策補助金	電気柵 小滝 1件	25,000	いのしし等鳥 獣害対策室	
H27	氷見市有害鳥獣被害 防止対策補助金	電気柵 針木 1件	25,000	いのしし等鳥 獣害対策室	
H27	氷見市有害鳥獣被害 防止対策補助金	電気柵 吉滝 6件	288,000	いのしし等鳥 獣害対策室	
		H27計	15,378,092		

質問	回答
①イノシシ対策について	
●抜本的に数を減らすことはできないのか。	イノシシ等の野生動物の個体数を減少させるためには、捕獲のみでは難しいとされています。農作物を電気柵等で守ることに加え、野生動物の餌をなくすことが必要です。
●狩猟期間の延長や、わな猟での確認条件を緩和してほしい。写真を撮って送るだけでよいなど、いい方策はないものか。	市の職員が現地確認を実施しているのは有害捕獲期間のみです。狩猟期間は、わな猟は1ヶ月半、猟銃については15日間延長されています。
●イノシシの捕獲檻を地元でも購入して設置しているが、市に次々と設置する予算がないのであれば、期間を決めて市が借り上げるなどして設置台数を増やすことはできないか。	地元で購入した捕獲檻については、集落からの申請に基づき、借り上げを実施しています。
●捕獲イノシシ1頭あたり、止め刺し費用が補助されているが、弾薬などの費用は猟友会の人と地元でどういう補助割合になっているのか。	イノシシ捕獲奨励金については、平成26年度までは1頭あたり5,000円、平成27年度からは7,000円となっています。支払いの内訳については、捕獲者と止め刺しした者とで折半した形で奨励金を交付しています。
●宝達志水町など他の自治体では、捕獲への奨励金が氷見より高額である。氷見では確認は尻尾だが、宝達志水では耳であると聞いており、県境を越えて、氷見で獲れたイノシシの耳を持ち込んで制度を悪用する人もいるのではないか。そういったことの対策はしているのか。	宝達志水町における確認方法は、現地における写真と尻尾の提出であると聞いています。 現地における写真については、檻の中にいる個体写真、止め刺ししている写真、止め刺し後の写真の提出を求めているとのことであったため、制度の悪用は考えていません。

質問	回答
●毒殺をするなどできないのか	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律により禁止されています。 (危険猟法の禁止) 第三十六条 爆発物、劇薬、毒薬を使用する猟法その他環境省令で定める猟法(以下「危険猟法」という。)により鳥獣の捕獲等をしてはならない。 違反した場合は、一年以下の懲役又は百万円以下の罰金に処する。
●JAから交付された免許証の文言に、4. 適正処理とあるが、これはどういう意味か。山の中に穴を掘って埋めて処理するのはよいのか。	有害捕獲期間におけるイノシシの処理については、従事者証に記載してあるとおり利用・焼却・埋設としております。 ここでいう利用とは、自家消費・食肉加工処理施設への持込をさします。不適切な処理とは、捕獲個体を放置する、川に流すなどの行為をさします。このような不適切な処理が行われないよう、氷見市鳥獣被害防止対策協議会では(株)アムテックに一般廃棄物運搬委託を行い、捕獲個体の適正な処分ができるよう体制を整えております。
●同じく、9. 自己責任とあるが、自己責任の範囲を特定してほしい。どういう危険については自己責任なのか。	捕獲檻による人身事故、野生動物による人身被害をさします。氷見市鳥獣被害防止対策協議会が保険契約者となり、従事者証交付者全員がわな猟賠償責任保険・傷害保険に加入しています。
②ため池について	
●ため池の管理の徹底を呼びかけるチラシが農林課から届いた。注意喚起をして、網などを張ってくれということなのか。何をしなければならないのかわからない。	日頃の草刈りや点検などの維持管理のほか、チラシを参考に、事故の危険性がある箇所への安全対策(柵や看板の設置)により一層取り組んでください。
●使われなくなったため池について廃止をしたい場合は、どこに問い合わせればよいのか。	区長さんを通して、建設課 ふるさと保全班(農林業基盤整備担当 電話 30-7011)にご連絡ください。

質問	回答
③市民病院・ドクターヘリについて ●金沢医科大学氷見市民病院の救急医療体制の充実に向けた取り組みと、医療の質をどう把握し対策をしているのか。	・夜間、休日の救急医療 内科系医師と外科系医師各1名の2名体制で対応 ・救急医療体制の充実に向け、救急科の医師の常勤化を検討 ・医療の質を確保するには、診療面に限らず、医療の安全管理の面、教育研修の面など、テーマごとに、医師、看護師や薬剤師などの医療技術員、事務員などからなる35の委員会を設け、各委員会において、問題点の改善を図り、医療の質の向上に取り組んでおります。また、患者様からのご意見をお聞きして、医療の改善につなげております。
●ドクターヘリの着陸場所を八代地区にもつくってほしい。	県の医務課と消防で調査に回りましたが、八代地区に着陸可能な場所を見つけることが出来なかったため、現時点では海峰小学校に着陸することとなっております。 なお、ランデブーポイントにつきましては、県も随時、適正な場所があれば増やしたいとの考えであり、地元の皆様で、思い当たる場所がありましたら、教えて頂きたいと思っております。

質問

回答

④磯辺神社の藤の木について

●親木を頭頂部から一部を伐採して、これ以上の親木の傾き荷重を軽減して、代わりに藤の木を支えるタワーを建てたらどうか。



⑤自治公民館の体育館の解体について

●現在は雨漏りもひどく床面も壊れているため使用していない。撤去してほしい。

10月20日(火)に現地を確認し、床の腐食、雨漏りによる床のしみ、床の傾きがみられました。八代プラザの使用実績では、平成25年12月から利用されていません。今後も使用する見込がなく、不要ということであれば、解体撤去したいと考えます。

⑥NPOバスについて

●交通過疎地域への公共交通に対する市の考え方、特にこれから10年の明確なビジョンを示してほしい。

現在当市では、今後の公共交通のあり方を検討しているところであります。今やNPOバスが氷見市で重要な役割を担っていることは明白な事実であり、移動に不自由を感じない氷見を実現するためには、NPOバス事業者や各地域をはじめとして、あらゆる交通事業者や市民の皆様のご協力が不可欠です。補助金額は堅持する方針です。

質疑応答

地方創生について

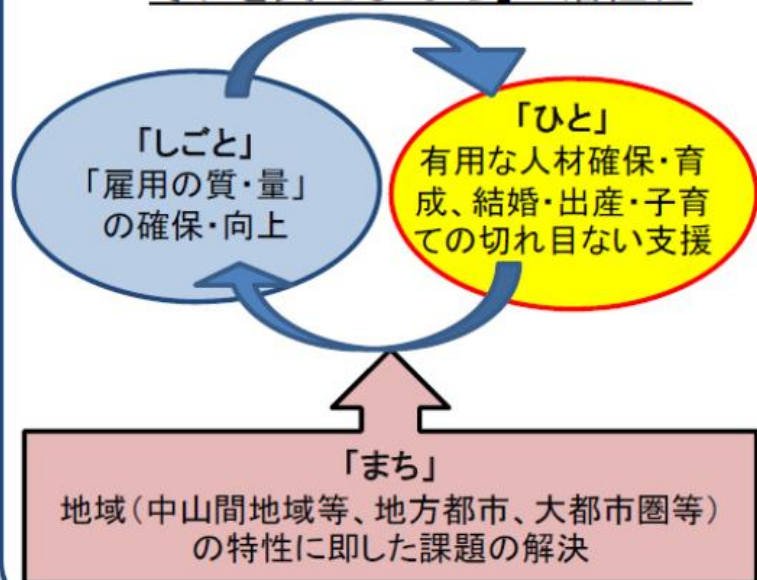
まち・ひと・しごと創生に関する基本的考え方

【基本的考え方】

【基本的視点】

- ①東京一極集中の歯止め
- ②若い世代の就労・結婚・子育ての希望実現
- ③地域の特性に即して課題解決

「しごと」と「ひと」の好循環、
それを支える「まち」の活性化



【過去の政策検証】

- 「縦割り」構造
 - ・政策手法が似通い、施策の重複や小粒な事業の乱立
- 「全国一律の手法」
 - ・使用目的が縛られ、地域特性や主体性が考量されない
- 「バラマキ」
 - ・客観的な成果検証と運用の見直しメカニズムが不足
- 「表面的な」取組
 - ・対症療法的施策は構造的問題への対処に改善の余地
- 「短期的」な成果
 - ・短期間で変更・廃止を繰り返す施策が多い

【政策5原則】

- 自立性** 地方自治体・民間事業者・個人等の自立につながる
- 将来性** 地方が自主的かつ主体的に、夢を持って前向きに取り組むことを支援
- 地域性** 各地域は地方版総合戦略を策定、国は利用者の側から人的側面を含めた支援を実施
- 直接性** ひと・しごとの移転・創出やまちづくりを直接的に支援する施策を集中的に実施
- 結果重視** 短期・中長期の数値目標を設定し、政策効果を客観的な指標により検証、改善

「地方人口ビジョン」・「地方版総合戦略」の意義 —人口減少時代の新たな行政革新—

1. 地域の現状・将来に関するデータ分析—「分析企画」

- ・客観的データに基づく戦略策定 } 「地方人口ビジョン」
- ・行政と地域住民の意識共有 } 「地域経済分析システム(RESAS)」

2. 「積極戦略」と「調整戦略」の同時対応—「複眼思考」

- ・「積極戦略」: 人口減少の歯止めのための戦略(人口流出防止、出生率向上)
- ・「調整戦略」: 人口減少に即した戦略(効果的・効率的な行政・まちづくり)

3. 地域の「産官学金労言」の参画—「調整結集」

- ・政策の「縦割り」を排除して、各分野の政策・事業・人材を結集
- ・幅広い各層(女性や若者、外部人材も)の意見汲み上げ、
産業・学界・金融・労働・マスコミの参画
- ・「縦割り」の排除⇒各分野の政策・事業の「組み合わせ」

4. 「数値目標」の設定と5か年の「PDCAサイクル」の徹底—「成果重視」

- ・5年先の「数値目標(成果目標)」設定。その後、毎年効果検証、的確な政策見直し
- ・「予算重視」から「決算・成果重視」へ

5. 市町村間の連携—「広域連携」

- ・広域圏などで複数市町村が総合戦略を共同作成
- ・個別事業(広域観光、都市農村交流など)での市町村連携

「地方人口ビジョン」及び「地方版総合戦略」の策定プロセス

<地方人口ビジョン>

- 人口の現状分析
- 人口の将来展望

<地方版総合戦略>

- 基本目標(成果目標)
- KPI(重要業績評価指標)

- 各分野の施策

氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略の4つの基本目標

基本目標Ⅰ

(安定した雇用を創出する)

氷見市の特色を活かし、時代の流れに対応しながら魅力的な雇用を増やす

基本目標Ⅱ

(新しいひとの流れをつくる)

「回遊する人材を定置網のように受け止めるまち氷見」を実現する

基本目標Ⅲ

(結婚・出産・子育ての希望をかなえる)

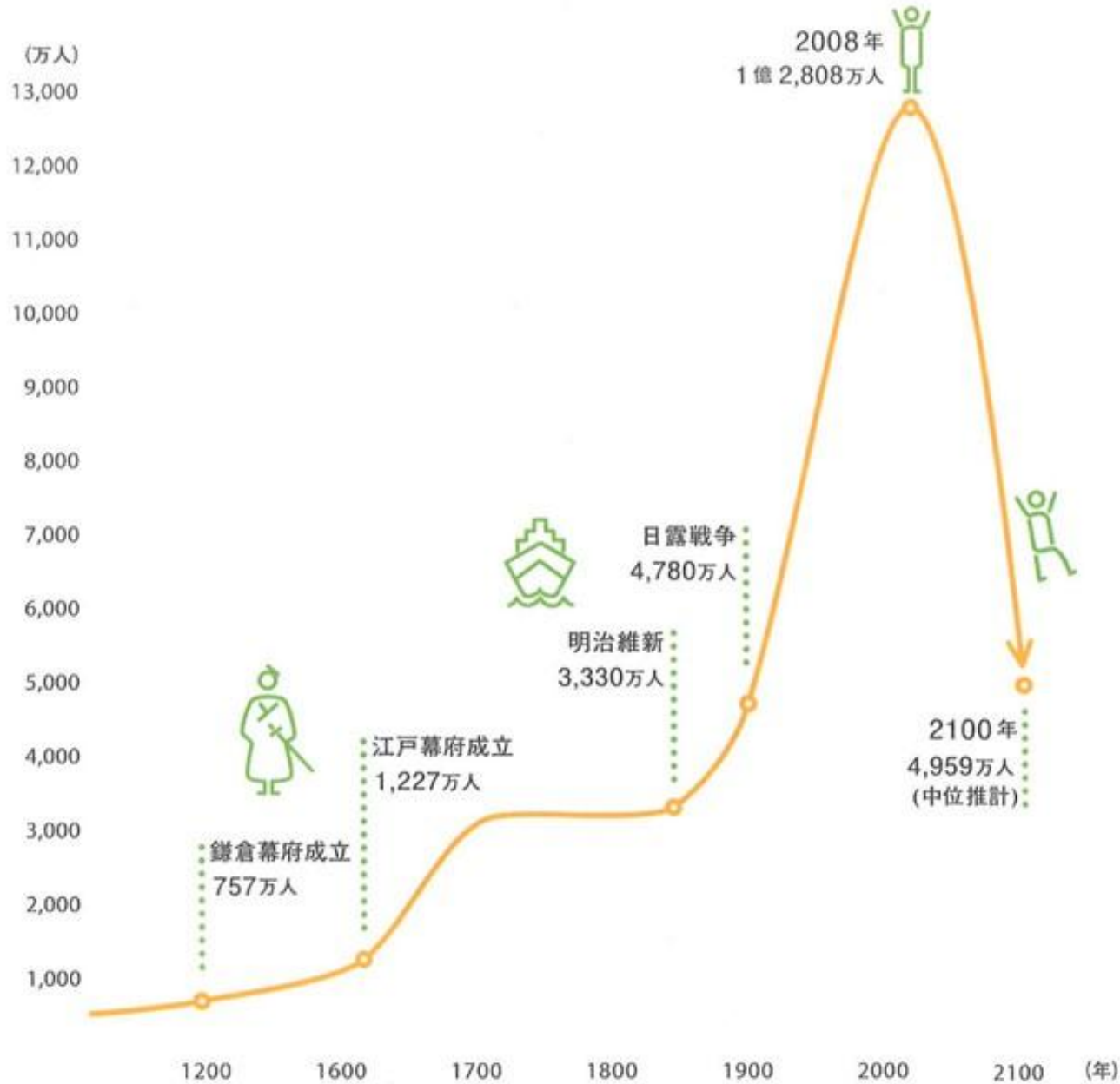
氷見での結婚・出産・子育てを楽しみ、子どもの笑顔で満ちあふれた家庭を増やす

基本目標Ⅳ

(時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する)

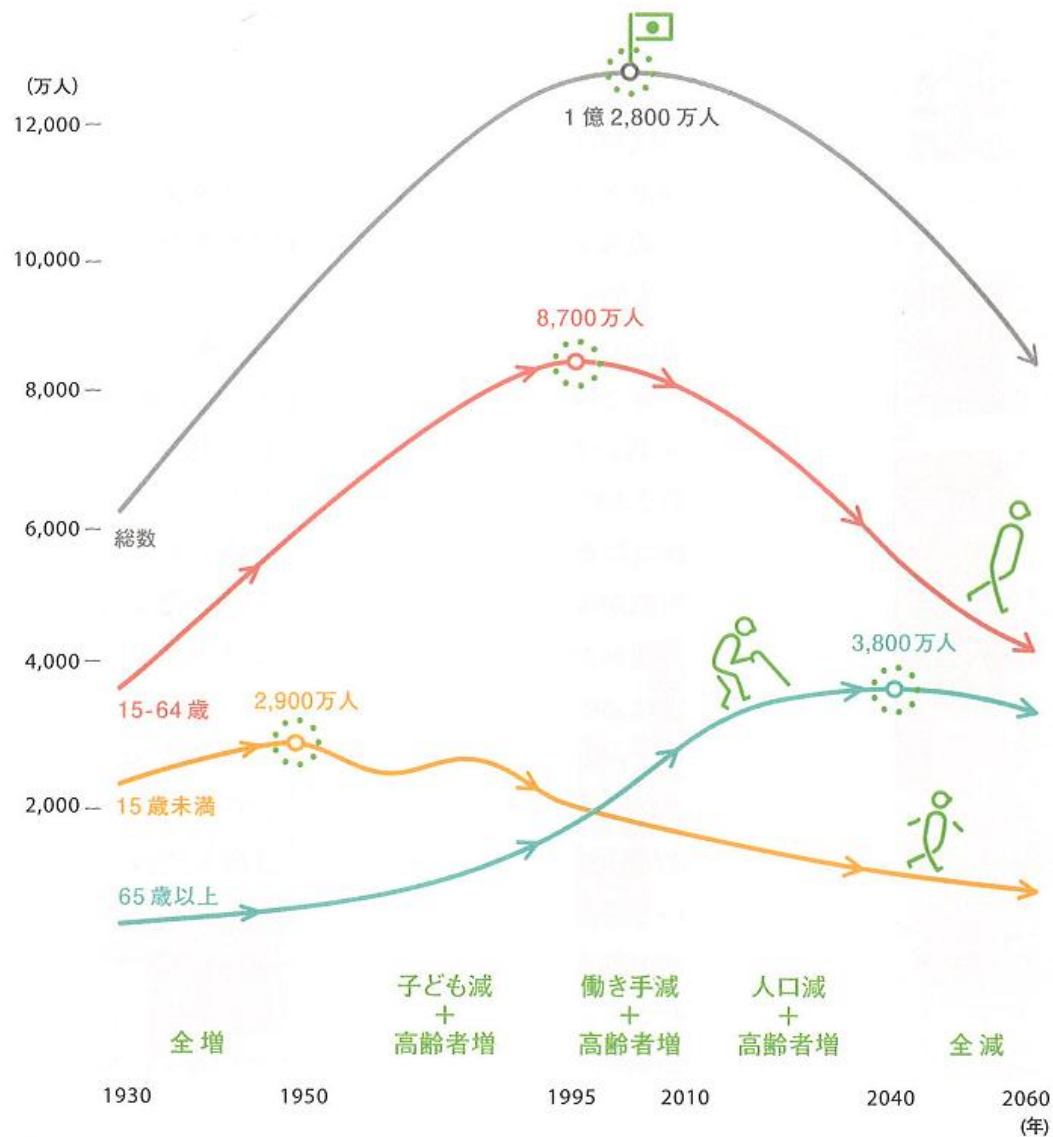
住み続けられる持続可能なまちを実現し、地域資源を効果的に活用した魅力的な地域社会を実現する

日本の総人口の超長期推移（- 2100年）



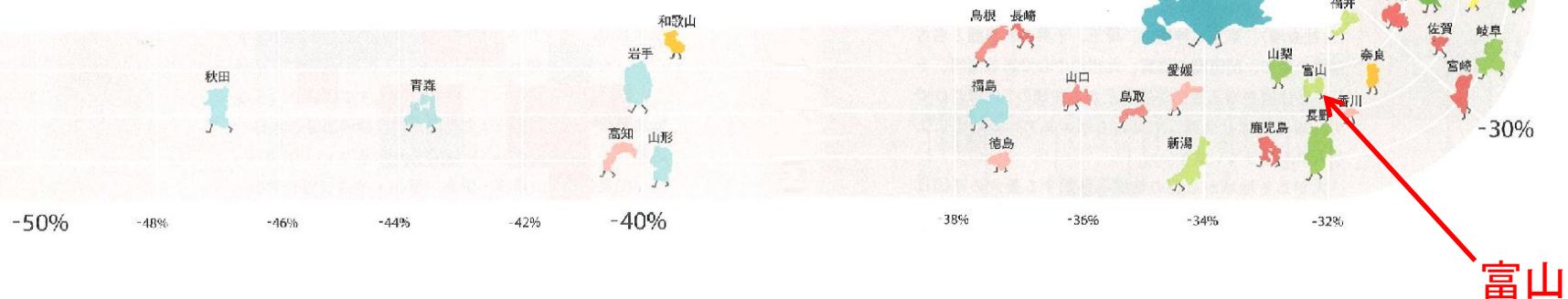
出典：人口減少×デザイン
著 覧 裕介

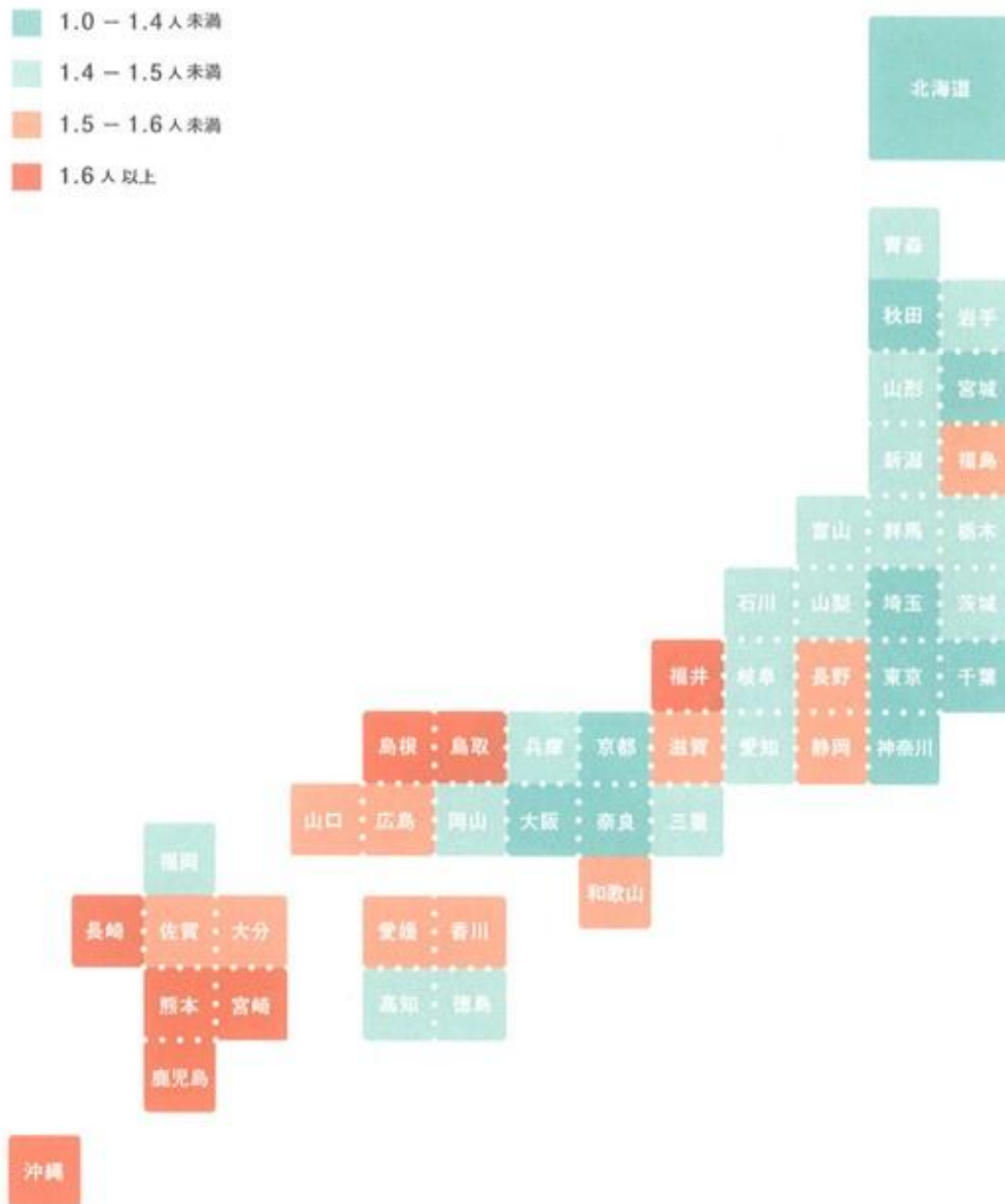
3 区分年代別人口の推移 (2012年1月推計)



2050年における都道府県別人口減少率（2010年比）

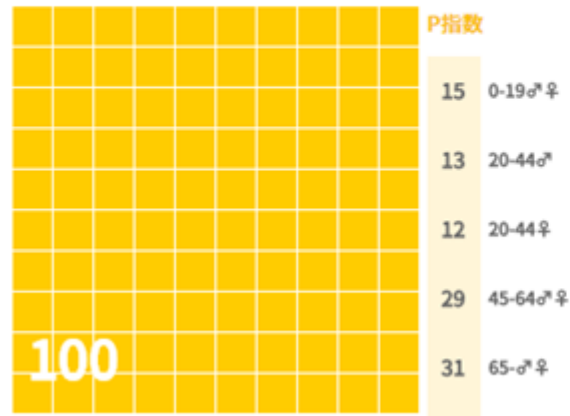
	2020年	2030年	2040年
1 秋田県	-11.7%	秋田県 -23.8%	秋田県 -35.6%
2 青森県	-10.0%	青森県 -21.0%	青森県 -32.1%
3 高知県	-9.3%	高知県 -19.5%	高知県 -29.8%
4 岩手県	-9.3%	岩手県 -19.4%	岩手県 -29.5%
5 山形県	-9.1%	山形県 -18.8%	山形県 -28.5%
43 滋賀県	+0.2%	滋賀県 2.7%	神奈川県 -7.8%
44 愛知県	+0.4%	愛知県 -2.5%	愛知県 -7.5%
45 神奈川県	+0.6%	神奈川県 2.4%	滋賀県 7.2%
46 東京都	+1.2%	東京都 -1.5%	東京都 -6.5%
47 沖縄県	+1.7%	沖縄県 +0.9%	沖縄県 -1.7%





出典：人口減少×デザイン
著 筧 裕介

2010

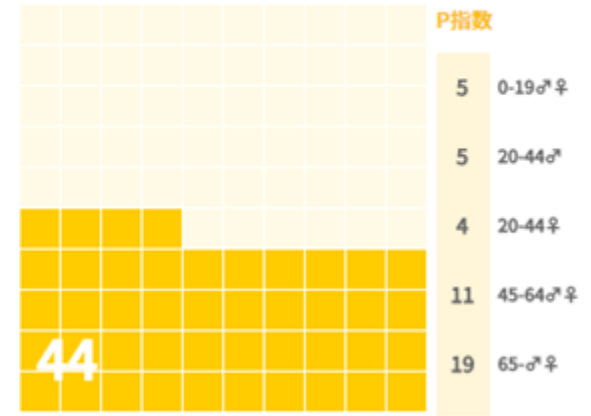


+

人口減少
対策を行わない

=

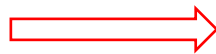
2060



氷見市全体の20～39歳までの女性人口

2010年

4,824人



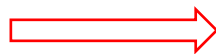
2060年

1,476人

八代地区の20～39歳までの女性人口

2010年

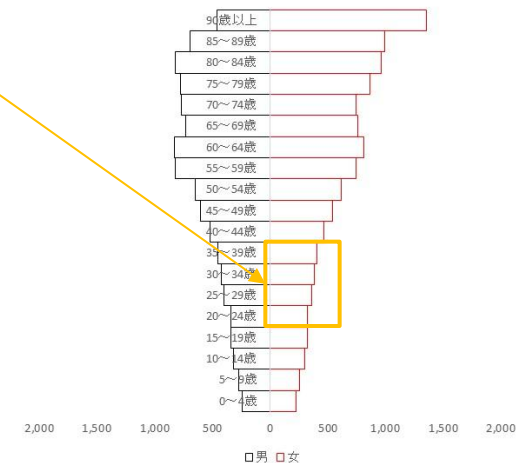
33人



2060年

10人

2060年の人口構成（氷見市全体）



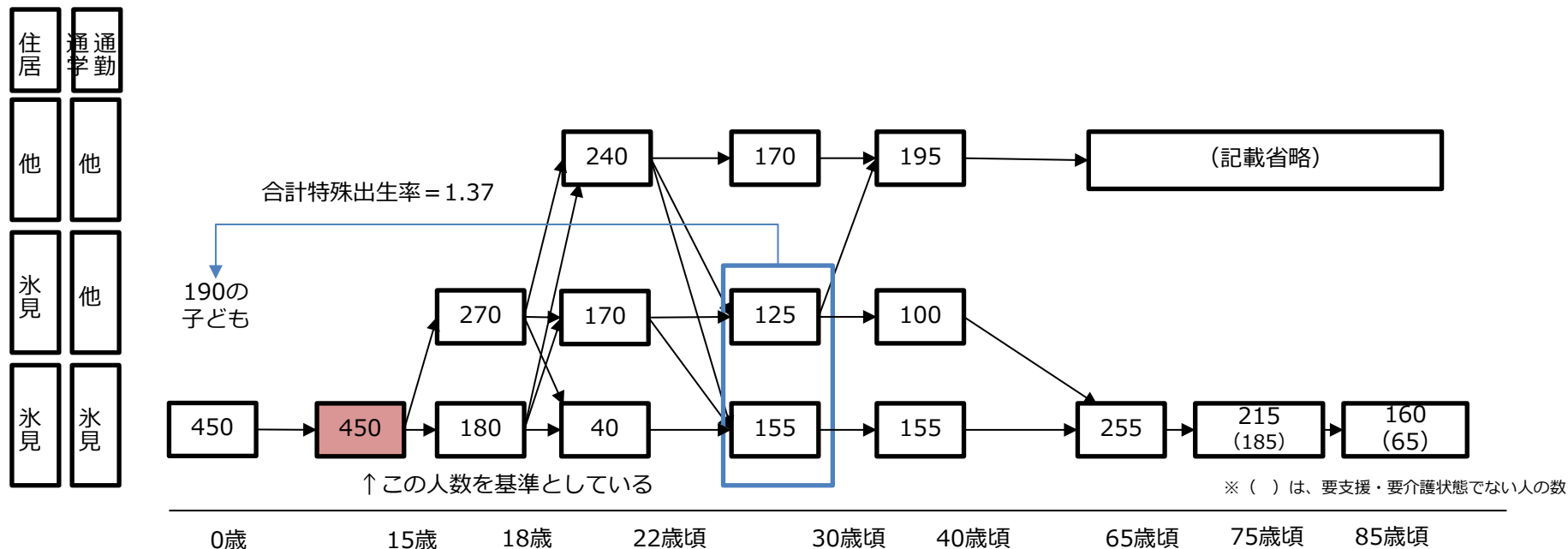
※八代地区の2060年の20～39歳までの女性人口については、八代地区の2010年の人口に、氷見市全体の2010年→2060年の比率を乗じて算出

※2060年の人口推計は、国立社会保障・人口問題研究所の算定式をベースとした推計値を利用

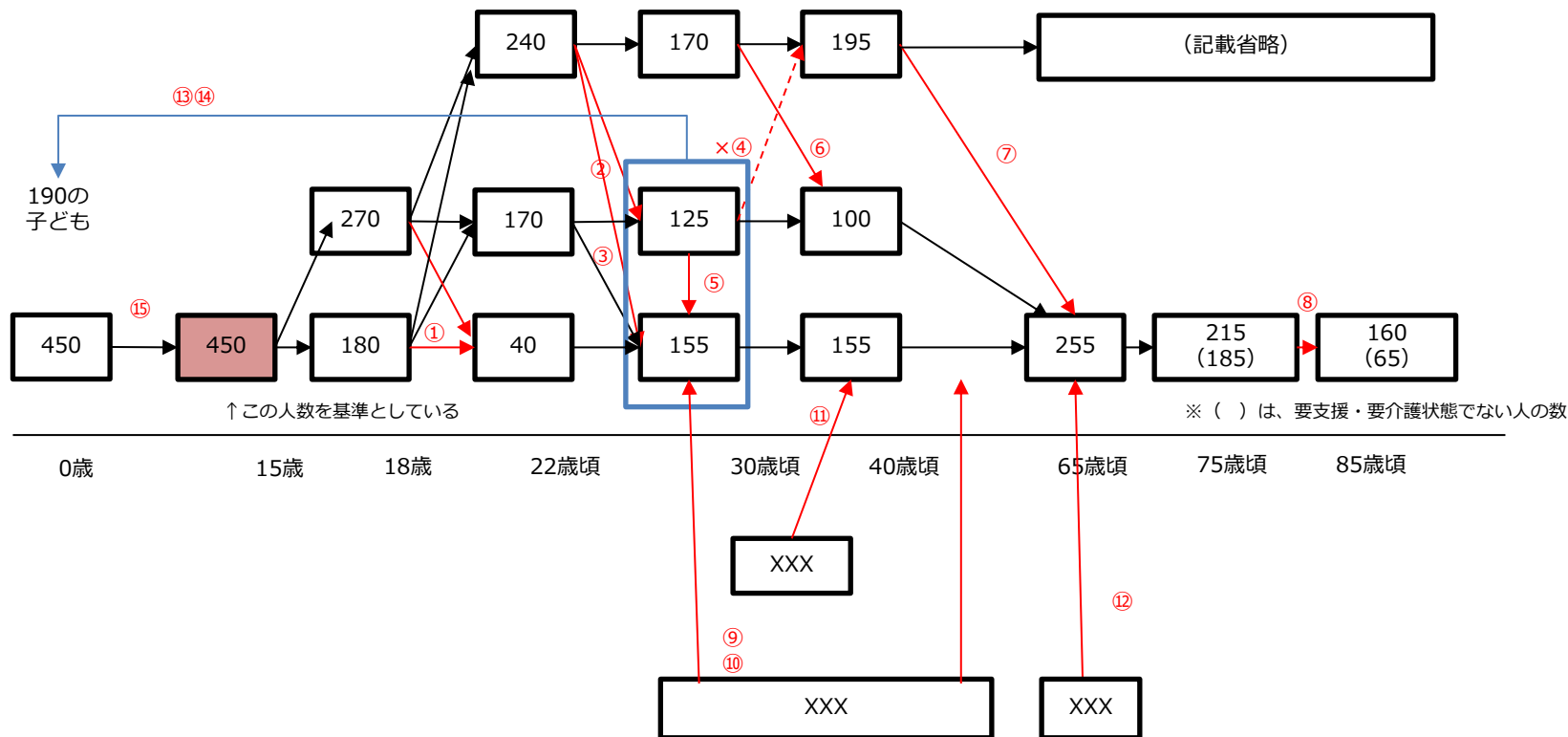
出典：issue+design <http://issueplusdesign.jp/jinkogen/>

【現状】氷見市の中学生が卒業後に、どこに居住・通勤通学をするか？（※単位：人）

※450人（平成23年度～平成26年度に氷見市内の中学校を卒業する人数を参考とした数）を基準とした



※上記のモデルは、氷見市教育委員会資料（平成23年度～平成26年度の中学校卒業生の進路）、resas『富山県氷見市 年齢階級別純移動数の時系列分析』、S55～H22年国勢調査、とやま統計ワールド経由で取得した「平成11年富山県の人口」および「平成26年富山県の人口」、H25～H27ハローワーク氷見の資料、resas経由で取得した『人口動態調査』、公益財団法人 生命保健文化センター資料（元データは厚生労働省「介護給付費実態調査月報（平成26年7月）」総務省「人口推計月報（平成26年7月）」）、国立社会保障・人口問題研究所の氷見市の生残率、住民基本台帳のH26出生数をベースとしてヒアリング等を踏まえて推計を実施。



- ①【しごと】氷見市に高卒新卒者が就きたい仕事を増やす
- ②【ひとの流れ】20代のUターンを増やす
- ③【しごと】氷見市に20代の方が就きたい仕事を増やす
- ④【ひとの流れ】氷見市から他地域に通勤する方の転居を減らす
- ⑤【しごと】④のために、氷見市に子育てと両立する仕事を増やす
- ⑥【子育て】子育ての魅力で氷見市に引越す方を増やす
- ⑦【ひとの流れ】定年後のUターンを増やす

- ⑧【安心な暮らし】長生きをする＆健康寿命を伸ばす
- ⑨【ひとの流れ】20～40代のIターンを増やす
- ⑩【しごと】20～40代のIターン者が就きたい仕事を増やす
- ⑪【ひとの流れ】他地域から氷見市内に通勤する方の転居を増やす
- ⑫【ひとの流れ】定年後のIターンを増やす
- ⑬【結婚】婚姻数を増やす
- ⑭【出産】出生数を増やす
- ⑮【ひとの流れ】未就学児の親子で氷見市に引っ越す方を増やす

人口流出を防ぐ／流入を増やすために現状から積み増したい具体的人数

年あたり純移動数の増加人数
※現在の純減数を基準として、年間で更に積み増す目標人数

氷見市全体

八代地区の場合

(氷見市全体の1／80の人数を記載)

【観点との関連】

⑮【ひとの流れ】未就学児の親子で氷見市に引っ越す方を増やす

①【しごと】氷見市に高卒新卒者が就きたい仕事を増やす

※高卒の仕事に就いた瞬間に純増しないと想定されるので、ゼロとした
(⑤と⑪に寄与することを想定)

②【ひとの流れ】20代のUターンを増やす

③【しごと】氷見市に20代の方が就きたい仕事を増やす

④【ひとの流れ】氷見市から他地域に通勤する方の転居を減らす

⑤【しごと】④のために、氷見市に子育てと両立する仕事を増やす

⑥【子育て】子育ての魅力で氷見市に引っ越す方を増やす

⑨【ひとの流れ】20～40代のIターンを増やす

⑩【しごと】20～40代のIターン者が就きたい仕事を増やす

⑪【ひとの流れ】他地域から氷見市内に通勤する方の転居を増やす

⑦【ひとの流れ】定年後のUターンを増やす

⑫【ひとの流れ】定年後のIターンを増やす

全体	150人の 純増
0～4歳→5～9歳	15
5～9歳→10～14歳	0
10～14歳→15～19歳	0
15～19歳→20～24歳	0
20～24歳→25～29歳	75
25～29歳→30～34歳	20
30～34歳→35～39歳	20
35～39歳→40～44歳	5
40～44歳→45～49歳	0
45～49歳→50～54歳	0
50～54歳→55～59歳	0
55～59歳→60～64歳	0
60～64歳→65～69歳	15
65～69歳→70～74歳	0
70～74歳→75～79歳	0
75～79歳→80～84歳	0
80～84歳→85～89歳	0
85歳以上→90歳以上	0
合計	150

約0.2人

約0.9人

約0.2人

約0.2人

約0.1人

約0.2人

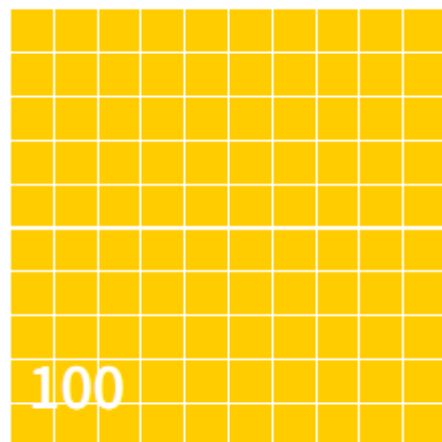
約1.8人

※人数配分については、推進協議会を経た後で変える可能性があります

※社会純増の人数は年間の人数。推計条件に従った厳密な計算では、5年間の社会純増数を5で除いたものです。例えば、150人の純増のうち、20～24→25～29歳の人数は75人ですが、推計上は5年で375人という単位で計算したものです

合計特殊出生率が上昇し、前ページの目標（積み増したい人数）を達成した場合の八代地区の人口

2010



合計 約51,000人

+

合計特殊出生率

1.37 → 2.07
にする

転入者数（年間）

0.6人増やす

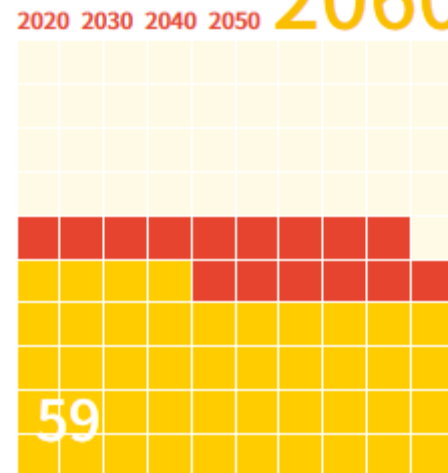
転出者数（年間）

1.2人減らす

※もしくは戻って来る
人を1.2人増やす

=

2060



合計 約23,000人 → 30,000人

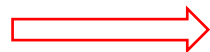
34

2060年の人口構成（氷見市全体）

氷見市全体の20～39歳までの女性人口

2010年

4,824人



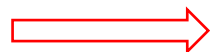
2060年

2,880人

八代地区の20～39歳までの女性人口

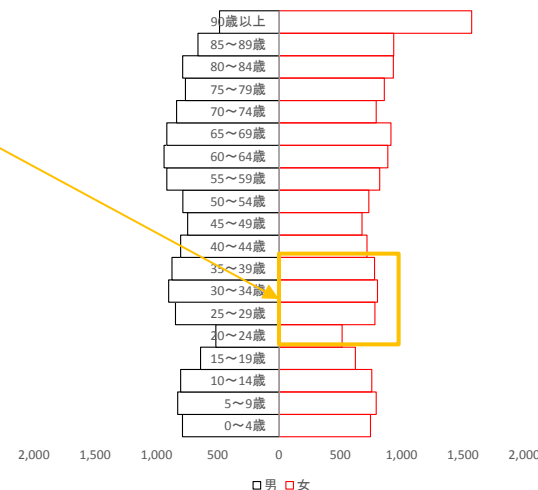
2010年

33人



2060年

20人



※八代地区の2060年の20～39歳までの女性人口については、八代地区の2010年の人口に、氷見市全体の2010年→2060年の比率を乗じて算出
※2060年の人口構成は、氷見市人口ビジョンより

地方創生に向けて、皆さんの知恵やご意見を！ 井戸端会議をしてみよう！

- ① 4～5人でグループをつくります。
- ② 各グループに市職員が入り、皆さまのご意見を記録します。
- ③ いただいたご意見は全体で共有し、今後、地方創生総合戦略を策定する際の参考意見とさせていただきます。

Q 1. 八代地区へ、転入者を毎年0.6人多く増やすために、
どんなことをすればよいでしょうか。

Q 2. 八代地区から転出者した方を、毎年1.2人多く戻すために、
どんなことをすればよいでしょうか。

意見交換

